



# MAEZAKI

地域防災訓練  
僕らも一緒に地域を守る



平成24年度市政懇談会

タウンミーティング

# 平成24年度市政懇談会 タウンミーティング

9月11日から10月31日にかけて、市内8団体の皆さまから市政全般にわたり、貴重なご意見やご提案をいただきました。



## 市内団体の積極的な参加を募る

タウンミーティングは、地域の課題や将来のまちづくりについて、市長が直接市民から意見や提案を聴く機会として、合併初年度から地区や町内会単位で実施してきました。

本年度は、従来からの地区や町内会単位でなく、市長と建設的な意見交換を希望する市内の団体を広く公募し、申込みがあった8団体を対象に実施しました。

「下岬区町内会長OB会」、「佐倉三区老人会」、「御前崎災害支援ネットワーク」、「御前崎市花の会」、「女岩区町内会」、「御前崎灯台を守る会」、「朝比奈地区」、「本町町内会」の計8団体から152人が参加し、石原市長を始め市の執行部と活発な意見交換を行いました。

## 市長が示すまちづくりの方向性

本年度、市の一般会計予算は、160億5千万円でスタートしました。昨年度と比べ7億3千万円の減となり、財政的には非常に厳しい状況にあることは確

かではありますが、社会資本整備が遅れている地域は、今後、整備する中で、全ての市民がこの御前崎市に住んで良かったと実感できるように、そして子どもたち、孫たちに、このまちをこれからも愛していただけるように、しっかりとしたまちづくりを進めていきます。

平成24年度の主な取り組みとしては、

- ・ 牧之原市との消防救急業務の分離に伴い誕生した御前崎市消防本部と消防署を、市内中心部へ移転することで、さらなる機能充実を図ります。

- ・ 地震、津波対策としては、地域の皆さまのご協力をいただく中で命山というようなものをつくって作らせていただきたいと考えています。

- ・ 農業振興策としては、県の農



業技術研究所砂地試験場の跡地に、農産物加工施設や直売施設に道の駅を併設した農業振興拠点施設を整備していきます。

- ・ 観光施設整備事業は、日本財団の協力を得て灯台周辺の整備事業を進めていきたいと考えています。

- ・ 浜岡中学校は昭和33年に建設され既に50年が経過しており、早期の建替えが必要と判断し、中学校建設委員会を立ち上げて検討に入っています。御前崎中学校を含んだ学区の編成などの問題もしっかりと議論していきます。

タウンミーティングにおける皆さまのご意見を市政に反映し、今後も市民と行政が一丸となり、しあわせを実感できる御前崎市の実現をめざして行政運営に取り組んでまいります。



開催日 平成24年9月11日  
会場 下岬区コミュニティ防災センター  
参加人数 19人

# 下岬区 町内会長OB会

**質問** 市県民税の過誤納還付金通知書の内容が分かりにくい。市民に分かりやすい文章に変えることはできないのか。

**回答** 文章表現については、あまり意識していなかった。納税者の皆さまに嫌な気持ちを起こさせてしまったことについては、反省しなければならぬ。見直しをさせていただく。

**質問** 旧御前崎町時代から県道佐倉御前崎港線の敷地内に50件ほど登記が不十分な土地があると思うが、その後の状況を知りたい。

**回答** 下岬区、中原区、広沢区にある登記不十分な土地は、30数人の共有地であったり、相続登記ができていないなどの理由で登記ができていない。県道であるため管理者の県に伝える。

**質問** 水道の地震対策についてお聞きしたい。旧御前崎町は吉田町川尻から取水し、旧浜岡町は長島ダムから取水していると思うが、有事の際には、旧御前崎町側でも長島ダムから取水している水を使用することができるとか。

**回答** 浜岡地区は長島ダムから年間1万5千トン、御前崎地区は川尻から7500トン契約し

ている。現在、御前崎地区と浜岡地区をつなぐパイプラインがあるので、年間千トンの水が長島ダムから御前崎地区まで巡回している。非常時の場合は、お互いに融通できる状況にある。

**質問** 市内水道管の石綿管は、全て交換し終わっているのか。  
**回答** 臨港道路の一部に石綿管が残っているが、早々に布設替え工事を行う。それ以外は、ほぼ交換済みである。

**質問** 灯光園西側の交差点付近は信号待ちをするスペースがないため、子どもが通行する際に危険である。改善するよう要望をあげて5年になるが進捗状況を知りたい。

**回答** 待合スペースについては、県との協議が終わり、実施設計を行っている段階である。設計できしだい、予算計上し、事業を進めたい。

**質問** マリンパーク東側海水浴場の砂を毎年波打ち際に持つてくるが、台風で流されてしまう。その砂で防波堤を築けばと思うがいかがか。

**回答** 県と協議したい。9月に行われた知事広聴「平太さんと語ろう」でも、その話が出た。

県でももう少し移動する砂の量を増やすという約束はしている。土木事務所と相談していきたい。

**質問** 原発、津波の関係で地価が下がっていると思う。固定資産税が減額された場合、市の財政に与える影響とその対策を聞きたい。

**回答** 本年度、固定資産評価額の見直しが行われた。どれくらい減るのかは現時点では不明であるが、今後の税収見込みは、しっかりと試算する。

**質問** ケーブルテレビを取りやめる家庭が出てきている。緊急時に音声放送は必要と思うがいかがか。

**回答** 旧御前崎町内には同報無線の家庭内受信機がない。災害時にケーブルテレビ機器が使えなくなった場合の有効手段としては、FMラジオ放送が一番と考え、現在、市とケーブルテレビで研究中である。

**質問** 災害時の避難道として「中段坂」を整備してもらったが、高齢者でも登りやすい避難道をもう1路線整備してほしい。

**回答** スロープで上がっていきける場所や工法があれば、前向きに検討していきたい。





開催日 平成24年9月25日  
 会場 佐倉三区防災センター  
 参加人数 37人

# 佐倉三区老人会

**質問** 先日、菟田県議会議員に  
 箴川の downstream から上流まで約4km<sup>2</sup>  
 を視察していただいた。早急に  
 津波対策に取り組んでいただく  
 よう県へ要望したい。市から県  
 へ要望をあげるのが順序だと思  
 うが、どうしたら良いか。

**回答** まずは市が地元の要望を  
 聞いて、それを県へ要望してい  
 くことが良いと考える。国が公  
 表した南海トラフ巨大地震の津  
 波高と浸水域の推計値を考慮す  
 れば、早急に取り組まなければ  
 ならない事業も多い。県事業は、  
 今後、市長会とも連携を取りな  
 がら、地元、市、県の3者が一  
 体となつて進める必要がある。

**質問** いじめや校内暴力が全国  
 的に問題となっているが、浜岡  
 中学校の状況を知りたい。  
**回答** 本年度、いじめに関する  
 アンケートや各学校の調査結果  
 から、市内小学校で仲間はずれ  
 などのいじめが3件発生してい  
 るとの報告を受けている。中学  
 校から、いじめなどの報告は受  
 けていない。いじめ問題は、早  
 期発見、早期対応が重要。様々  
 な角度から子どもたちの様子を  
 把握し、問題が起これないよう  
 対応していきたい。

**質問** 宮内橋から桜ヶ池方面に  
 向かう道路整備の進捗状況を伺  
 いたい。  
**回答** 23年度に事業着手を予定  
 していたが、国からの交付金の  
 減額により先送りされた。24年  
 度は、土地購入費、物件費など  
 を予算計上し、事業を進めてい  
 るところである。

**質問** 津波対策には命山の建設  
 が有効と思うが、市長の考えを  
 聞かせてほしい。  
**回答** 地区内で使っていない山  
 があれば地域の皆さんで整備し、  
 それを命山として貸していただ  
 ければありがたいし、補助して  
 いきたい。

**質問** 防災訓練や津波避難訓練  
 の時、避難地に集まるのではな  
 く、近くの高い山に登る訓練を  
 した方が良いのではないか。  
**回答** 市、県、国も実施すべき  
 だ。町内会、さらには班ごと実  
 施することも大切であると考え  
 る。自分の命を自分で守ること  
 ができれば、全体を守ること  
 つながる。皆さまからいただい  
 たご意見は、なるべく取り入  
 ていきたい。

**質問** 市税を増やすためにも、  
 工場誘致が必要ではないか。  
**回答** 企業誘致活動は行ってい  
 るものの、現状では新規に進出  
 してくれる企業はない。東日本  
 大震災後に、市内在住者を50人  
 以上雇用している市内企業を訪  
 問した。工場統合する1社を除  
 き、市内から撤退する企業はな  
 いとの回答をいただいた。今後  
 も市民の雇用をお願いしている  
 ところである。

**質問** 地価下落に対する御前崎  
 市の対策は。  
**回答** 地価の下落については、  
 どうすることもできないという  
 のが現状である。

**質問** 本年度の市の歳入は、賦  
 課した市税が100億円入って84  
 億円なのか。  
**回答** 本来収納すべき金額の数  
 額は未納となるため、その分は、  
 減額してある。未納分は、税務  
 課収納推進室で、徴収に力を入  
 れている。

**質問** 火力発電所建設の話を知  
 いたことがあるが、わかる範囲  
 で教えてほしい。  
**回答** 県知事は、「モンゴルの石  
 炭を御前崎港へ輸入して、港へ  
 火力発電所をつくればいい」と  
 発言しているが、中部電力に聞  
 いたところ、「御前崎へ作ること  
 はない」との回答を得ている。

**質問** 市税を増やすためにも、  
 工場誘致が必要ではないか。  
**回答** 企業誘致活動は行ってい  
 るものの、現状では新規に進出  
 してくれる企業はない。東日本  
 大震災後に、市内在住者を50人  
 以上雇用している市内企業を訪  
 問した。工場統合する1社を除  
 き、市内から撤退する企業はな  
 いとの回答をいただいた。今後  
 も市民の雇用をお願いしている  
 ところである。

**質問** 市税を増やすためにも、  
 工場誘致が必要ではないか。  
**回答** 企業誘致活動は行ってい  
 るものの、現状では新規に進出  
 してくれる企業はない。東日本  
 大震災後に、市内在住者を50人  
 以上雇用している市内企業を訪  
 問した。工場統合する1社を除  
 き、市内から撤退する企業はな  
 いとの回答をいただいた。今後  
 も市民の雇用をお願いしている  
 ところである。

**質問** 市税を増やすためにも、  
 工場誘致が必要ではないか。  
**回答** 企業誘致活動は行ってい  
 るものの、現状では新規に進出  
 してくれる企業はない。東日本  
 大震災後に、市内在住者を50人  
 以上雇用している市内企業を訪  
 問した。工場統合する1社を除  
 き、市内から撤退する企業はな  
 いとの回答をいただいた。今後  
 も市民の雇用をお願いしている  
 ところである。

**質問** 市税を増やすためにも、  
 工場誘致が必要ではないか。  
**回答** 企業誘致活動は行ってい  
 るものの、現状では新規に進出  
 してくれる企業はない。東日本  
 大震災後に、市内在住者を50人  
 以上雇用している市内企業を訪  
 問した。工場統合する1社を除  
 き、市内から撤退する企業はな  
 いとの回答をいただいた。今後  
 も市民の雇用をお願いしている  
 ところである。



開催日 平成24年9月27日

会場 東海清風園会議室

参加人数 15人

# 御前崎災害支援ネットワーク



**質問** 福島の被災地での仮設住宅の入居は、地域ごとでなく、抽選で決められているため、隣近所との関わりを持たず、閉じこもっている高齢者も多いと聞く。仮設住宅の問題を取りまとめてマニュアル化することはできないか。

**回答** 仮設住宅は、地区ごとに作らなければいけない。今までどおり近所に知ってる人がいると、ある程度の不安は解消される。同じ地区の人が全て1箇所へ行くことは難しいが、何らかの対策をしていきたい。

**質問** 市役所の職員が被災地に行つて被害状況を見ていないような気がする。市役所の職員も現地へ行って状況を把握すべきではないか。

**回答** 市職員の被災地への派遣は、今でも実施している。なるべく多くの職員が現地に行つて生の声を聞いてくるのが大事だと思うので、引き続き実施したい。

**質問** 国道150号沿いは津波に対して非常に危険であると思う。津波避難タワーあるいは、荒廃農地を利用した命山の建設をお願いしたい。

**回答** 町内会で命山を建設した

いという話があれば、市としては前向きに考えたい。農地へ土を積むことは県の許可を得ることが難しい。今ある山を貸してくれるという人がいれば、そこを避難所として生かすことができるので、非常にありがたい。

**質問** 津波対策として、自分が所有する高台の農地へ引越したいと言っても、なかなか許可が出ない。かなり手間と時間がかかる仕組みになっている。市や県は、規制を緩和する考えがあるのか。

**回答** 農地法の関係上、国や県は、許可を出さない。また、補助金を使って整備した農地には、規制がかかっており、許可が難しい。自分の所有する土地の有無に関わらず、高台に移転できるのであれば、市としては、県と相談する中で、これを支援をしていきたい。

**質問** 大山不動尊や東町の山を池新田地区の避難地として指定しているが、震度7の地震が来た時に崩れ落ちる危険性はないのか。

**回答** 津波避難地を池新田地区で整備してくれたことは、ありがたいことだ。しかし、実際に大きな地震が来た時、絶対に大

丈夫という確信はない。池新田地区で一番安全なのは市立病院の周辺だろう。市民一人一人が、自分の居場所を考えて、今地震が来たらどこへ逃げれば良いか常に頭に入れておかなければいけない問題であると思う。

**質問** 災害時における救援物資の保管や分配の基準は、どの程度明確化されているのか。

**回答** 救援物資は、防災倉庫などを増設していく中で支度している。実際の震災が起きた場合、道路は使えるのか、ヘリコプターが必要なのか、港から運ぶのかなど、様々な問題があると思う。飲料水の問題も大きい。町内会の協力をいただければ井戸水の調査もしていきたいと考えている。

**質問** 自治会などで防災訓練を実施する場合、実際にどのような訓練を行っているのか、市役所の職員や避難所関係の担当者に、立ち会ってほしい。

**回答** 防災訓練では、各地区の方面隊に職員を派遣しているの、ある程度はカバーできていると思う。市の防災力を高めるためにも、災害支援ネットワークの皆さんの持つ持っているノウハウを貸していただきたい。





開催日 平成24年10月1日  
 会場 原子力広報研修センター  
 参加人数 14人

# 御前崎市花の会

**質問** 市から2年ほど前に、マリンパーク御前崎付近の海岸道路の花壇は、ヤシの木と芝生にすると言われたので、それまで管理していた様々な団体が管理をやめてしまった。その後、管理がされていないようだが、どのようにお考えか。

**回答** 花の会の皆さんの意見を聞きながら整備していきたい。海水浴場の方まで、一度にやるのではなく、2年かけても良いので、担当課に指示する。

**質問** 灯台周辺の観光施設整備事業について、花の会でもお手伝いできることがあるか考えている。花の会だけでなく、下岬区や上岬区の人たちの協力を得て、きれいにすることができないだろうか。

**回答** 灯台周辺の整備計画にはぜひ、花の会の皆さんにも協力をお願いしたい。

**質問** 中学校の校門であいさつ運動をしているが、子どもたちから明るいあいさつが返ってこない。あいさつ運動は、大人だけが一生懸命やっても意味がないのでは。

**回答** 中学生くらいになると、はずかしいという意識も強くなってくると思うが、人と人が

気持ち良くあいさつすることは人間として生きていく上で、非常に大切なことだと思う。各学校やPTAの役員を通して、あいさつを気持ち良くするよう指導をお願いしていく。

**質問** 池新田の花の会で、市役所の玄関の花の管理をしているが、車に乗れない人が大勢いるので、なかなか水かけにも来れない。土日は花の会でやるにしても、平日は市役所でお願ひできないか。

**回答** 市役所に置かれた花の管理は市役所に対応する。花の会の皆さんと相談し、花の会でできないときは職員がお世話させていただきます。市役所の玄関だけでなく支所、病院なども含め、全体的な管理について話をさせていただきます。

**質問** 支所に置かれた花の管理について、台風の後などは、市役所職員に枯れ葉を拾ったりしていただけるのか。花の手入れについては、花の会でやるが、落ち葉などを掃除する人はいるのか。

**回答** 支所では、職員が交代で早めに登庁し掃除している。庁舎の周りは、シルバー人材センターへお願いしている。状況に

応じて掃除する場所があれば連絡をいただきたい。

**質問** 年々、花の会の会員数が減って高齢化が進んでいる。ボランティア活動への若者の参加が期待されている中、花の会を市全体へPRするチラシなど、町内会回覧でまわしていただくことはできないか。

**回答** チラシ、広報紙、ケーブルテレビで紹介したい。会員自らの呼びかけも併せてお願いしたい。市内に花がたくさんあることは良いことだ。とにかく大変な仕事と思うが、活動を継続してほしい。

**質問** 花の会の事業は、全員のボランティアなので、資材を購入する経費の一部を市から補助していただいていることに感謝している。

**回答** 行政改革を進める中で、市の補助金は削減されてきている。しかし、費用対効果を考え、使うべきところには使っていく。何もかもボランティアという訳にはいかないもので、必要なものは担当課へ言っていたられば応援する。一生懸命やっている人が何か報われるようにメリハリを付けた予算執行をしていきたい。





開催日 平成24年10月2日  
 会場 上岬コミュニティ防災センター  
 参加人数 25人

# 御前埼灯台を守る会

**質問** 全国に灯台は100基ほどあるが、その中で登れる灯台見学できる灯台は15基ある。その内、11基が資料館を持っている。灯台は観光だけでなく、教育・文化面にも深く関わる。そういう意味でも御前埼に常設の資料館を作ってほしい。

**回答** 11基の資料館ができた経緯を調査したい。観光施設整備事業で設置が予定されている「渚の交番」の中に資料館のようなものを作って代行するとうのも一案だ。御前埼のシンボルと聞けば灯台を思い浮かべる人も多い。今後、資料館については、勉強させてほしい。灯台を守る会の趣旨に沿って支援ができるような方向で進めていきたい。

**質問** 灯台敷地について、市の購入計画は、どのようにになっているのか知りたい。できれば早めに購入してほしい。

**回答** 2、3年前に一部遊歩道のような所については、払い下げてもいいという話を聞いている。実際に灯台が建っている所は無理だと思う。その辺りも含めて勉強させてほしい。

**質問** 会では、大きな灯台イベントを1年に3回実施している。

灯台の旧管理事務所をその都度借用しているが、清水海上保安部内でも担当の異動があり、円滑に借用できない。資料館が整備されるまでの間、市に借用していたらだき、イベント時も円滑に借用できるよう協力してほしい。

**回答** 現在、無料で借りているが、市で借用する場合、有料になる可能性もあるので、話をしてみないとわからない。市や観光協会が借用した方がメリットがあれば、そのようなことも考える。

**質問** 旧管理事務所は、灯台と一体となって現存する付属舎で数少ない貴重な建物。無人化となったため、海上保安部も予算が厳しい。灯台と旧管理事務所は、御前崎市にとっては、かけがえのないシンボルであり宝でもある。補修などは、市として国へ要望し、払い下げや文化財指定など、市ができる保存対策をお願いしたい。

**回答** 所有者が国であるため、市で旧管理事務所を管理していくという事は難しい。国と協議しながら、この件についても研究させてほしい。

**質問** 灯台の屋根の脚の部分

赤くさびて今にも落ちそうな状況だ。参観灯台として危なくないか心配している。国の所有物だが、観光客がケガをしたら大変だ。御前埼のイメージダウンにつながるので、早急に国に補修や灯台本体の塗装をしていただくよう要望したい。

**回答** 清水海上保安部に状況は連絡してある。海上保安部でも十分承知しており、計画的に修繕していきたいという回答を得ている。

**質問** 灯台下の整備計画について聞きたい。灯台下に上岬区内会の土地があるので、どのようにするか教えてほしい。

**回答** 使用する所だけを整備する予定。また土地も借りるのではなく、個人的には売ってほしいと思っている。計画では灯台下の遊歩道の西側について手を加える予定はない。

**意見** お金がかかるハード面の整備は、地元や灯台を守る会ではできないので、ソフト面で希望をつないでいきたい。2014年は、灯台生誕140年になるので、例えば全国灯台フォーラムや灯台サミットなどのイベントを仕掛けて、御前崎から元気を発信していきたい。





開催日 平成24年10月2日  
 会場 女岩区コミュニティ防災センター  
 参加人数 15人

# 女岩区町内会

**質問** 大飯原発の再稼働は、選挙で選ばれた代表者が決定権を行使した表れで、民意が反映されなかったのではないかと。浜岡原発が同じような経過をたどることも考えられる。浜岡原発の再稼働について、市長の見解を聞きたい。また、市が原発に対し、どのような議論をしているのかケーブルテレビで放映してほしい。

**回答** 浜岡原子力発電所は、当時の町が率先して誘致したものでなく、中部電力から申し入れがあり、町民（近隣町民含）に理解をしてもらい建設したものである。従って当局としては、国策に協力しているという認識で進んできている。東日本大震災における福島原子力発電所の事象を国が検証した中で、国民に説明し、進んでほしいと思う。再稼働については、あくまでも国策の中で国の判断を仰ぎたい。そして市民の皆さんの意見を聞き、それを反映し、過ちのない方向性を探っていきたい。

住民投票については、県議会が審議しており、県議会に首長が意見を言うことは失礼ではないかという気持ちがあるので、コメントは控えさせていただきます。

市議会においても、原子力対策特別委員会が、今年度から全議員が委員となり、ケーブルテレビを使って情報発信をしている。市民に理解いただけるようケーブルテレビなどを利用し、今後もしっかりやっていきたい。

にはいかないので、できる限りの応援はしていく。

**質問** ケーブルテレビの番組表と操作方法を広報紙に掲載してほしい。音声告知放送も復唱してほしい。

**回答** 音声告知放送は、繰り返しの読み上げについて苦情がきた経緯があるため、一度として復唱した方が良く判断される。操作方法は、操作説明を記載した書類をケーブルテレビのファックスで送付し、それでも不明な場合は、訪問により説明している。

**質問** 災害時の緊急物資に関する国、県、市のネットワークについて聞きたい。

**回答** 災害時における物資の備蓄については、今年度も、防災倉庫などを購入し、それぞれの地区に物資、倉庫の配置を進めている。計画的に整備していきたいが、海抜の低い地域もあるので、高台へ設置するか町内会と相談して進めたい。

番組表は、郵送料や印刷代で1千万円以上経費がかかるため平成21年度に廃止した。文字放送やホームページで確認できるので、利用してほしい。

**質問** 女岩区の消防小屋建設（第10分団詰所）の状況について聞きたい。

**回答** 周りがすべて農地であり、農地法の問題で建設できない状況にある。地元の方々には、もう一度、候補地を探してほしいと依頼している。ご理解いただきたい。

**質問** いざ災害になったとき一人一人がどのような対応をすれば良いのか、高齢者や子どもでもわかるような配布物がほしい。

**回答** 災害が起きた時の避難場所を家族で話し合っ決めておいてほしい。分かりやすい配布物については、ご意見を持ち帰って検討させていただきます。

また、消防団員の確保は、団全体の問題でもあるが、非常に厳しい状況にある。地域防災の中核を担う消防団を無くすわけ



開催日 平成24年10月23日  
会場 朝比奈公民館  
参加人数 15人

# 朝比奈地区



**質問** 横舟川上流の砂防ダムに土砂が溜まっている。災害時に土石流が心配であるため、下流の横舟川の安全対策を早期に県へ要望してほしい。

**回答** 県事業になるので、市の要望を付けて県へ提出する。県議会議員にも相談して、至急対応する。

**質問** 市立病院で内科を受診する際に、開業医の紹介状が必要であることや、内科病棟も2床に限定されたことを心配している。医師確保は難しいかもしれないが、市は、どのような対策をとっているか。

**回答** 菊川病院との連携を模索しており、菊川市長と菊川病院長へ話しているところである。また、磐田病院も浜松医大の協力で医師の確保に努めているため、磐田市長にも協力を要請している。

**質問** 医学生に奨学金を出したり、ある程度専門的な科を充実させたりすればどうか。

**回答** 現状においても、医師及び看護師の奨学金制度はある。引き続き浜松医大にも交渉して医師に来てもらうよう努力する。今後は、地域医療を志す子ども

たちの教育も含めて、もっと応援していかなくてはいけない。

**質問** 現行の消防署が老朽化しているなければ、財政が厳しいので、やめれば良いと思う。牧之原市との消防分離にも費用負担が発生すると思う。もっと広域で考えた方が良いのではないか。

**回答** 当初、牧之原市との分離は考えていなかったが、牧之原市が静岡消防と一緒にやっているということと分業した。そうした中で新消防署建設については、人口の多い池新田地区に持つてくるべきという考えで、鈴木鉄工の跡地を購入した。

**質問** 今まで旧3町で進めてきたゴミ処理や火葬場業務などについて、今後の見通しを聞きたい。

**回答** 学校組合については、県からも組合立は難しいと言われている。今後、学校関係者、保護者、教育委員会などと相談して枠組みを決めていきたい。今の段階では、検討委員会を作る方向で進めている。ゴミ処理場については、ゴミの集積場を作って、そこから市外の余裕のある自治体に処分をお願いすることも考えている。

火葬場については、設置場所の問題がある。牧之原市ともしっかりと協議して、円満に解決していきたい。

**質問** 朝比奈原町内会は災害に最も弱く孤立する。市は今後どのようにお考えか。

原のグラウンドが自主防本部になっているが、雨風をしのげないため、朝比奈原公民館へ移動したらどうかと相談している。防災倉庫を作ったり移動したりすると経費がかかる為、市から援助していただけないか。

**回答** 今あるものを有効利用し、可能であれば移動すればどうか。防災倉庫のようなものが必要なら市で買うことも考える。手薄なところから整備させてもらう。

**質問** 津波高や浸水域が市民に伝わっていない。県のホームページを利用し、市内の浸水域や津波高を公表してほしい。また、防災訓練は、浸水域と津波高のどちらを想定して行うのか。

**回答** 県の第4次被害想定が出ているのを見極めてから実施していきたい。訓練については、津波高でなく浸水域でやっていくべきと考える。



開催日 平成24年10月31日  
会場 本町公民館  
参加人数 12人



# 本町町内会

**質問** 静岡県は、個人県民税の収納率が3年連続最下位ということで新聞に掲載されていたが、市の収納率はどのようになってるのか。

**回答** 市税の収納率は、22年度が98・88割、23年度が98・66割、国保税は、22年度が91・14割、23年度が91・92割。これは現年課税分である。収納率の順位は、県内35市町の中では下の方だと記憶している（平成21年度個人市町村民税30位）。

昨年度から税務課に収納推進室を設置し、法的手段や公売などを実施して収納率の向上に努めている。

**質問** 池新田地区において町内会の加入率が低い（50割程度）。町内会に加入しないひとり暮らし老人に何かあった時などが問題。市は、町内会加入を勧めているのか。町内会未加入世帯の解消に向けた対策をとってほしい。

**回答** 災害時やひとり暮らし家庭の問題を考えると町内会へ加入してもらうことが望ましい。市民課窓口では転入の際、口頭と書面で町内会加入を勧めており、総務課、市民課において加入率向上に努めている。ひとり

暮らし老人の把握に関しては、地区の民生委員を通して市の地域包括支援センターへ、ご相談いただきたい。

**質問** 福島第一原発の事故があつてから、牧之原市がヨウ素剤を配るという新聞記事があつたと思うが、当市では配布してもらえないのか。

**回答** 浜岡町時代から誤飲があつてはいけないということと配布はしないこととしている。ヨウ素剤は確保してあるので、

もしそのような事故があつた場合は、各家庭に配ることになる。事前に市民へ配ってほしいというのであれば、配ることも検討する。全国的に各家庭に配つた方がよいというような意見も出ているが、福島第一原発事故の検証を踏まえ、過ちのないよう、国、県と相談していきたい。

**質問** 子育てサークル活動など自主的に長く続いているサークルやその活動への補助をしてほしい。例えば会場を借りる時に有料であったりするため。

**回答** 原子力広報センターやふれあい福祉センターは無料だと思ふ。会場使用料の減免などは、ぜひ相談してほしい。

**質問** 御前崎市は子育て支援を全面的に打ち出してほしい。御前崎市に住めば、積極的に子育てができるという形を作ってほしい。市が子育てにもっと関わってほしい。

**回答** 子育て支援と教育は、他の市には負けていないと思う。若者を増やす対策として今年から消防署や市の職員は、市外を含め採用している。雇用を増やし、地域住民を増やしていきたいと考えるが、現状は厳しい。

**質問** 平成23年度における市の決算は、前年度と比較して教育費が、5億9千万円減額、消費税が8億4千万円増額となつているが、どういうことか。重要なことは、広報紙へ掲載してほしい。

**回答** 教育費の減額は、前々年度の市民会館改修工事が完了したことによるもので、消費税の増額は、消防本部が市単独運営となつたことによるもの。

**質問** 野良猫や地域猫が最近増えてきている。トラブルの原因にもなつているので、猫の登録制度を採用したらどうか。

**回答** 担当課の方で勉強させてもらい、良い解決策を考えたい。



## 平成24年度「御前崎市タウンミーティング」アンケート結果

タウンミーティング参加者数 152人、アンケート回答者数 143人、回答率 94.08%

### Q1. あなたの年齢は

10代	0人	40代	1人	70代	45人
20代	0人	50代	13人	80代	15人
30代	4人	60代	65人		

### Q2. あなたの性別は

男性	90人	女性	53人
----	-----	----	-----

### Q3. あなたの職業は

勤め人(パート・アルバイト含)	21人	自営業	22人	農林水産業	11人	無回答	5人
専業主婦(夫)	8人	無職	67人	その他	9人		

### Q4. 今回の設定時間は

長かった	7人	短かった	45人	ちょうど良い	65人	無回答	26人
------	----	------	-----	--------	-----	-----	-----

### Q5. タウンミーティングに参加して良かったですか

良かった	129人	90%以上の方が、参加して良かったと答えています。参加された市民一人一人が、まちづくりに関わることができたはずです。「皆さんの意見を聞いて、自分の知らない問題があることがわかり勉強になった」、「市長から直接話を聞いて良かった」、「所属する団体の活動や思いを行政の幹部にも知ってもらえて良かった」、「市の状況がある程度わかった」、「任せる政治から共に考える政治への入り口となった」などのご意見が寄せられました。
悪かった	0人	
どちらでもない	8人	
無回答	6人	

### Q6. 本日の内容は良かったですか

良かった	117人	80%以上の方が、今回の内容は良かったと答えています。「市の方向性、課題が、おおよそわかった」、「津波に関することや、身近な質問に答えていただき、ありがたかった」、「市長の思いを聞くことができた」、「本音の話ができて、気持ちがスッキリした」と一定の評価をいただく中、「あまり明確な答弁が無かった」、「内容は良かったが、もう少し話したかった。時間が足りない」、「当日の参加人数に制限があり、もったいない」とのご意見もありました。
悪かった	0人	
どちらでもない	12人	
無回答	14人	

### Q7. 町内会や地区単位での実施から団体募集の形式をとりましたが、どうでしたか

良かった	90人	63%の人が、今回の形式は良かったと答えています。「地区単位の開催だと意見が出しにくい」、「自分の考えで参加できた」、「考え方が同じ人の集まりなので良かった。質問の内容が統一されて良かった」と今回の形式を望む人がいる一方で、「従来どおり町内会単位で数多くタウンミーティングをしてほしい」、「もう少し多くの人に参加できるようにした方がよい。昼間の時間帯では参加者が限られる。夜間の開催にしてほしい」とのご意見が寄せられました。
悪かった	4人	
どちらでもない	20人	
無回答	29人	



## 地域に貢献学校ボランティア

11/9

御前崎市建設業組合に加入する建設業者19社が市内小学校でボランティア活動を行いました。

本年度は、浜岡東小の樹木伐採、浜岡北小の遊具補修、第一小の草刈り、白羽小のグラウンド進入路整備、御前崎小の砂山撤去作業が行われ、子どもたちがより快適に学校生活を送れるように支援してくれました。

◀組合員によってグラウンドはきれいに整備された



## マリパークで健康増進図る

11/18

マラソンを通じて、地域や世代間の交流を深めるとともに健康増進を図ることを目的に、第2回マリパークマラソンがマリパーク御前崎で開催されました。当日は、市内外から参加した236人のランナーが、強風の中、1キロから5キロの各コースで心地良い汗を流しました。

◀元気よくマリパークを駆け抜ける小学生



## 健やかに育て次代を担う若者

11/25

市内の小中学生とその保護者、教育関係者ら約400人が市民会館に一堂に会し、青少年健全育成総決起大会が開催されました。大会では、青少年健全育成標語作文コンクールの入賞作品の発表と表彰が行われ、地域全体で青少年を守り育てる気運を高めるための決意表明がされました。

◀最優秀作文を発表する中学生



## 防災標語コンクールの表彰式

11/26

東日本大震災の教訓を生かし防災意識の高揚を図るため、御前崎市消防本部では、管内11小学校の6年生560人に防災標語を募集しました。この日、優秀作品の表彰式が開かれ、白羽小学校の小野田翔馬さん作品の「自分の命はただ一つ 自分で守り みんなと生きる」が最高位の御前崎市長賞に輝きました。

◀表彰された各小学校の児童たち



### はつらつママさんコート舞う 11/4

家事や育児で忙しい母親同士の交流と健康増進を目的に「第9回ママさんバレーボール大会」が浜岡中学校体育館で開催されました。

参加した13チームは、応援に駆け付けた家族や仲間の声援を受け、熱戦を繰り広げました。結果は、朝比奈地区のウインズが3年連続の優勝を飾りました。

◀それぞれのチームが力を合わせ熱戦を繰り広げた



### 御前崎の魅力発信産業まつり 11/10

第8回御前崎市大産業まつりが11月10日と11日の両日、市役所周辺で開催されました。会場には、特産品の販売や店舗をPRするテントがずらりと並び、活気に満ちあふれていました。ステージイベントでは、ゴージャスターズショーや昨年に引き続き「Jam9」の演奏なども催され、来場者を楽しませていました。

◀今年も多くの来場者が大産業まつりに訪れた



### 支えてくれる家族に感謝消防祭 11/18

第8回消防祭が、八千代公園で開催され、消防団員とその家族約200人が参加しました。消防祭は、消防団員を支えてくれる家族に感謝し、併せて家庭における防災意識の高揚を図ることを目的に毎年実施されています。当日は、各分団によるイベントや出店などで、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

◀景品がもらえるゲームは子どもたちに大人気



### 飯塚選手が市長に近況報告 11/26

ロンドンオリンピックに出場した飯塚翔太さんが、近況報告をするために市役所を訪問しました。飯塚さんは「オリンピックでは市民の皆さんの応援が力になりました。今後も御前崎市に明るいニュースを届けられるように頑張ります」と感謝の気持ちと今後の抱負を力強く話してくれました。

◀市長に近況報告をする飯塚さん



▲第1号墳内の敷石



▲第2号墳内の敷石



# History

## キラリを再発見

### 宅地造成中に発見された横穴群

平成6(1994)年10月3日に、新野地区中尾の五嶋誠吉氏が宅地造成のため自宅の裏山を重機で掘っていた際に、古墳時代の須恵器3点を発見したことにより、中尾殿之谷横穴群の存在が判明しました。そして、緊急発掘調査が実施され、第1号墳以外に、第2・3号墳が存在していることが確認されました。発掘調査の結果、天井部崩落などにより本来の横穴の構造や形態などを明確にすることはできませんでした。

第1号墳では直径10～20センチの河原石が玄室の奥に隙間なく敷き詰められていましたが、2号墳は、河原石が玄室の奥壁に沿って三日月形に6～15センチ程を敷いた特徴的な形態でした。また、周辺壁面の確認調査の結果、全部で7基の横穴が存在していることが判明しました。

須恵器の年代から第1号墳は7世紀中頃に造られたと考えられます。

### 埋蔵文化財包蔵地 中尾殿之谷横穴群

# Atomic

## 暮らしと原子力

### 1、2号機の使用済み燃料搬出 と5号機主復水器細管損傷対応

中部電力は、11月19日、1号機と2号機の使用済み燃料を計画的に5号機へ搬出すること、これに伴い、5号機主復水器細管損傷に係る対応として、実施してきた原子炉圧力容器および炉内構造物の点検を一時中断することを公表しました。

1号機と2号機の使用済み燃料は、廃止措置計画で、1号機は2012年度末までに、2号機は2013年度末までに搬出することとしています。これまで、その時々状況を考慮しながら、使用済み燃料を搬出してきましたが、津波対策工事や5号機の主復水器細管損傷に係る対応などの間、作業干渉を避けるため、使用済み燃料搬出を見合わせてきました。

しかし、5号機の原子炉圧力容器と原子炉格納容器の上

項目	2012年度		2013年度	2014年度
	上期	下期		
<1号機> 使用済み燃料の搬出		燃料の調査 ▽使用済み燃料搬出完了予定		
<2号機> 使用済み燃料の搬出	□			▽使用済み燃料搬出完了予定
<5号機> 点検・健全性評価 (1)設備の点検・評価	原子炉圧力容器および炉内構造物 -----		(中断)	(再開)
	上記以外の設備			
(2)燃料の点検・評価				

▲各号機の対応工程

# 文芸 おまえざき

## 俳句 はまおか俳句会

逝きし子の声に振りむく返り花  
暮れなむ砂場の声や半夏生  
筆をもつ手元あかるき秋日和  
秋日和硯の海に光る水  
木枯らしの風に耐えてる蜘蛛の巣よ  
目的も手段も一樣枯葉舞う  
塩台風柿を落とせり秋淋し  
終戦日六十七回目早きかな  
艶やかな紫濃ゆき秋なすび  
柿日和小国神社へてくてくと

久保八重  
長嶋常子  
宅野須美子  
清水正恵  
河原崎豊子

## 短歌 はまおか短歌会

捨てようとして捨てられぬ若き日の思い出滲む手作りの服  
六センチの足蹴り上げて両の手に空を掴みて泣く新生児  
瓢箪にゴーヤ朝顔競ひ伸び支柱を越えて空をさまよふ  
これくらいはの仕合せで良い新春座敷直向き生きし生涯悔いなし  
生きることは燃ゆることなり冬ざれの庭に炎え立つ寒椿かな  
曾孫六人額の写真前にして思い膨らむ老ふ身忘れて  
あきの陽は今しづやかに傾きて草ぬく手先目の見えるまで  
拳式よりひと月経ちて里がえり娘の面は奥様のかほ  
窓高く日除けと伸びし朝顔の青き花今朝もいくつも開く  
今日もまた娘の車に乗りてゆく老い人となり病院通い

河原崎豊子  
久保八重  
長嶋常子  
清水正恵

# Books

## 図書館情報

### PICK\_01 一般

#### 光琳ひと紋様



高任和夫／潮出版社

時は元禄。美の世界に取りつかれた一人の絵師がいた。その名は尾形光琳。師と仰いだ俵屋宗達の魂を受け継ぎつつ、絢爛豪華な作品を世に出した光琳の生涯を、京焼きの名手であり最大の理解者であった弟の尾形幹山と対比させながら描いた長編時代小説。

### PICK\_02 子ども用

#### お面屋たまよし



石川宏千花／講談社

妖面、なりたい姿になれるというそのお面は、面作師の中でも、腕のいい者だけが作れるのだという。しかし妖面は、お面を外せなくなれば荒魂化し、人として生きていくことができなくなる。それでも、耐えがたい思いに身を焦がす人々は、今日もお面屋を訪れる。

## 今月の新着図書

### ●一般

- 夜蜘蛛 (著者/田中慎弥)
- 国を蹴った男 (著者/伊東潤)
- 無花果とムーン (著者/桜庭一樹)
- 14歳からわかる生活保護 (著者/雨宮処凛)
- 魚のいない世界 (著者/マーク・カーランスキー)
- 本にだって雄と雌があります (著者/小田雅久仁)
- 訣別ゴールドマン・サックス (著者/グレッグ・スミス)
- 大卒だって無職になるー“はたらく”につまずく若者たち (著者/工藤啓)
- 国交正常化交渉 北京の五日間ーこうして中国は日本と握手した (著者/鬼頭春樹)

### ●子ども

- まるごと日本の道具 (監修/面矢慎介)
- パパとわたし (作/マリア・ウェレニケ)
- 雨ふる本屋の雨ふらし (作/日向理恵子)
- おべんとうさんいただきます (作/堀川真)
- 英雄オデュッセウス (文/ジャン＝コーム・ノグス)
- 小さなミンディの大かつやく (文/エリック・A・キメル)
- 革命児たちの仰天!?情熱人生 (著者/アンヌ・ブランシャール)
- ケプドリとモンドリアンドリ (作/ワウター・ヴァン・レーク)
- 100グラムのいのちーペットを殺処分から救う奇跡の手 (著者/太田京子)



## 市内に助産院を開業する

# 野口 智美 さん



### PROFILE のぐち・ともみ (38・中原区)

大阪府出身。26歳の時に御前崎市へ移り住み、牧之原市内の病院に8年間勤務。2009年、白羽地区に「おはな助産院」を開業。

### 出産の感動をもう一度

市内に助産院を開業する野口さんに開業の経緯を聞いた。

「3人目を授かったときに自宅出産をしたいと思いました。2人目までは、妊娠中は、何かあれば薬を飲んだりして、コントロールしていくような妊婦生活でした。3人目を授かったときは、何を食べたいのか、今何をしたいのかとか自分の体の声を聞きながら妊婦生活を送ったらすごく快適で、お産も楽でした。自分自身の感動を通じて少しでも多くの人が、さらにいい出産ができればと思います、生後1カ月の息子を抱えてすぐに西部保健事務所へ開業届を提出しました」と開業にまつわるエピソードを話してくれた。

「いい出産をする、もう一人産みたいと思うのです。私も、もう少し若かったらあの感動をもう一度味わいたいという気持ちがあります。助産院で産む人は、子どもが4人以上いる人も多いですよ。みんながいい出産をしてくれれば、きっと子どもの数も増

えると思います」と出産への思いを語る。

野口さんは、おはな助産院で出産した母親たちからの産後の気持ちを綴った手紙を大切に保管している。手紙には、一人一人のお産に対する深い思いが記されている。読むたびに感動に触れることができ「助産師になって良かった」と実感できるという。

### 気軽に相談できる存在に

「助産院を開業して、出産に対して今まで以上に深い関わり方ができて良かったと思います。助産院を訪れてくれるお母さんたちと家族みたいなお付き合いができて、自分はおばあちゃんみたいな感覚になり、赤ちゃんが退院する日は寂しくなってしまうこともあります。今後も出産や育児に悩むお母さんたちが気軽に相談できる存在であり続けたい」と願う野口さん。

少子化問題を抱える現在、出産や育児に関する悩みを気軽に相談できる地域の助産院の存在は、お母さんたちにとって強い味方になりそうだ。

# 株式会社 御前崎ケーブルテレビの インターネットサービスが向上

御前崎ケーブルテレビ10周年記念として、市民の皆さまが、より手軽にインターネットを利用していただけるように、平成25年1月から今までのA契約とB契約を統合し、とてもお得な新しい契約が誕生します。

安いA契約 (3,150円/月額) でB契約の通信速度20Mbps (下り) が利用でき、B契約の方は、通信速度はそのまま料金はA契約の月額3,150円でご利用いただけるようになります。

**現在、契約中の方の手続きは不要です。**

(平成24年12月まで)

	通信速度 (下り)	ネット使用料 (月額)
A契約	8 Mbps	3,150円
B契約	20Mbps	4,725円

(平成25年1月から)

	通信速度 (下り)	ネット使用料 (月額)
プレミアム契約	20Mbps	3,150円!

※本改定の対象となるサービスコースを利用中の方の手続きは不要です。

※利用には基本契約 (月額2,572円) への加入が必要です。



地元のケーブルテレビだからまかせて安心

## ケーブルテレビ無料出張サポート開始

テレビの配線や機器操作、パソコンの使い方や無線LANの設定などを無料で対応!

「誰に聞いたらいいかわからない」そんなときは御前崎ケーブルテレビまでご連絡ください。

※内容によっては別途工事(有料)が必要になる場合もあります。



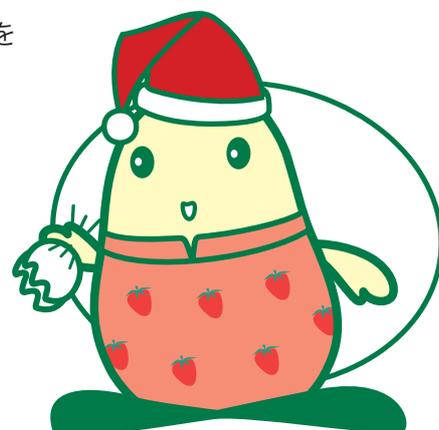
## 英語学習番組放送のお知らせ

まおまおチャンネル(122ch)で中学2年で習う英語の基本ポイントを全6回にわたり放送します。

放送期間 平成25年1月12日～平成25年3月31日

放送時間 毎週土日10時30分～、20時30分～ (各15分×2回連続放送)

※視聴にはケーブルテレビ機器(STB)が必要です。



申込み・照会 株式会社 御前崎ケーブルテレビ

TEL 0537-8882 FAX 0537-9001

# Information

入 場 無料

申込み・照会 県社会福祉人材センター 人材課

☎054(271)2110

☎054(272)8831

## 銃砲刀剣類登録審査会は1月15日に開催

銃砲刀剣類登録をしたい人は、最寄りの警察署に銃砲刀剣類発見届を提出後、速やかに登録審査を受けてください。

日 時 1月15日(火)9時30分～12時

場 所 浜松総合庁舎1階101会議室

照 会 県教育委員会文化財保護課

☎054(221)3156

## 県の行政書士が指導遺言書の書き方講座

日 時 平成25年1月24日(木)、

1月31日(木)13時30分～15時

会 場 御前崎市文化会館

参加費 無料

※参加を希望される人は当日直接会場にお越しください。

照 会 県行政書士会掛川支部

☎0120②5801

## 看護のための合同就職相談会開催します

県内の病院、福祉施設、訪問看護ステーション(約100施設)が参加します。

日 時 平成25年1月14日(月)

11時～15時30分

会 場 グランシップ10階

入 場 無料

対 象 未就業看護職員、定年退職および退職予定の看護職員、県内外の看護学生

照 会 県ナースセンター

☎054(202)1761

## 募 集 invite information

### 女性消防隊員として地域防災に力を注ぐ

女性隊は、それぞれの仕事をしながら、各地区などで火災予防運動や応急救護を指導しています。火災発生時の出勤はありません。

身分は、非常勤特別職の地方公務員となります。年報酬・手当の支給や公務災害補償、退職報償金などの制度もあります。被服は貸与です。

募集人数 20人程度

募集資格

- ・市内在住の18歳以上の健康な女性
- ・概ね2年以上勤務できる人

募集期間 平成25年1月31日(木)

申込み・照会 防災課

☎0537⑧1119

### 放送大学は通信制で幅広く学習ができる

放送大学では、平成25年度4月入学生を募集しています。心理学や福祉、経済、歴史、文学、自然科学など幅広く学ぶことができます。お気軽に資料請求ください。

出願期間 2月28日(木)まで

資料請求・照会 放送大学静岡学習センター

☎055(989)1253

### 防衛省高等工科大学の生徒を募集します

高校の勉強と同時に自衛隊の専門的な知識を学び、将来陸上自衛官を目指すコースです。

受付期間 平成25年1月7日(月)まで

資料請求・照会 静岡地方協力本部 袋井地域事務所

☎0538④3717

## 人の動き

(平成24年11月末日現在の速報値)

	(前月比)
人 口	35,022 (-34)
男	17,704 (-15)
女	17,318 (-19)
世帯数	11,882 (-10)

### 広報 今月の表紙



12月2日に地域防災訓練が実施され市内全域で防災意識の向上が図られました。小中学生や高校生が、地域の大人たちと協力して積極的に訓練に参加していました。

皆さんも、普段から災害に備え、家庭や地域の防災体制を整えておきましょう。

### Loss time

今年1年、「大変」と思ったことは何回ありましたか？

誰もが大変な思いや経験はしたくないでしょう。しかし、大変な経験を乗り越えた人は、前に進むことができたのではないのでしょうか。

一般的に思われている「大変」という言葉の裏側には、「自分自身を大きく変える」という意味が潜んでいると私は思います。

その意味に気づき、大変なことに向き合えたとき、自分自身が大きく変わり成長できると信じています。 K

## お知らせ information

### 2月末までプールエ リアは営業中止です

市民プールぶるるでは、現在施設の改修工事を行っています。

工事に伴い、平成25年1月5日から2月28日までの間、プールエリアの営業を中止します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

照会 御前崎市振興公社

☎0537③0195

### 商工業振興に利子給 付制度を活用しよう

金融機関から借入期間2年以上の融資を受けて設備投資した業者に利子補給をします。

対象者 市内在住の市商工会員

対象設備 平成23年12月1日～平成24年11月30日までに融資を受けて整備した30万円以上の設備、または、設備近代化資金、設備貸与制度の対象設備と店舗

対象限度額 5千万円以内

利子補給期間 5年以内

受付 平成25年1月7日(月)～1月18日(金)まで

照会 商工観光課

☎0537⑤1135

### 市内企業育成資金利 子補給制度のご案内

金融機関から借入期間2年以上の融資を受けて設備投資した企業に利子補給をします。

対象者 御前崎市が誘致する企業、市内に事業所を有する企業

対象設備 平成23年12月1日～平成24年11月30日までに融資を受けて整備した300万円以上の設備

利子補給期間 3年以内

受付 平成25年1月7日(月)～1月18日(金)まで

照会 商工観光課企業港湾室

☎0537⑤1164

### 新成人の門出を祝う 成人式1月13日開催

日時 平成25年1月13日(日)10時～

受付 9時～

会場 御前崎市民会館

※案内状は、平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの人で、平成24年11月1日時点で、御前崎市に住民票がある人と浜岡・御前崎中学校を卒業した人に送付しています。住所変更などの理由で、案内状が届かない人でも成人式には出席できます。

照会 社会教育課

☎0548③1129

### 市駅伝大会のコース を大幅に変更します

日時 平成25年1月20日(日)

9時スタート

変更後のコース

1区 浜岡総合運動場～朝比奈公民館

2区 朝比奈公民館～比木原公民館

3区 比木原公民館～中原公民館

4区 中原公民館～新野原公民館

5区 新野原公民館～(株)山亜利製茶

6区 (株)山亜利製茶～新野公民館

7区 新野公民館～浜岡総合運動場

照会 社会教育課

☎0548③1129

### 市のホームページが 見やすくなりました

デザインを一新し、誰でも見やすく分かりやすいホームページをコンセプトに作成しています。これからも、ホットな情報をお届け

するとともに更なる利便性の向上に努めていきます。

照会 広報課

☎0537⑤1132

### 一人で悩まず気軽に 何でも相談ください

日常生活を送っていく上で、悩んでいることはありませんか。法律、子育て、介護、年金、就職相談、多重債務、生活設計など何でもご相談ください。料金は原則無料です。

照会 ライフサポートセンター中東遠

☎0538③3715

ライフサポートセンター西部

☎053(461)3715

### 県芸術祭優秀作品展 アスパルで開催です

県芸術祭の秀作を、アスパルギャラリーで見られるチャンスです。ぜひお越しください。

日時 平成25年1月8日(火)～1月13日(日) 火曜日と金曜日は19時まで

会場 市立図書館アスパル2階ギャラリー

照会 市立図書館アスパル

☎0537⑥8181

### 福祉の就職総合フェ ア2013を開催します

日時 13時～16時

・西部会場 平成25年1月13日(日)

・中部会場 平成25年1月20日(日)

・東部会場 平成25年2月9日(土)

会場

・西部会場 アクトシティ浜松 展示イベントホール

・中部会場 グランシップ 大ホール

・東部会場 沼津リバーサイドホテル

対象 福祉職場に就職を希望する人

# かわいい！おまえぎのたから 12月 生まれの元気な子



ながたりょうせい  
永田涼晟くん1歳  
(門屋)



いしかわまい  
石川真衣ちゃん2歳  
(塩原)



くればやしゆうた  
榎林佑太くん2歳  
(佐倉一区)



すずきかな  
鈴木奏音ちゃん2歳  
(上朝比奈)



かわくちまのあ  
川口真之晃くん2歳  
(女岩区)



さわしまあゆみ  
澤島歩海ちゃん2歳  
(上岬区)

お子さんのかわいい笑顔を広報へ掲載しませんか。2月に誕生日を迎える1歳～3歳児で本コーナーへ掲載されたことのないお子さんを募集します。広報課へ電話でお申し込みください。(先着順)受け付けは1月15日(火)8時15分～となります。☎0537⑧1132



ふくもこうだい  
福本幸大くん3歳  
(白羽区)



やましたかんだ  
山下寛太くん3歳  
(早苗町)

## 集まれ！おやつ時間だよ



栗蒸しパン

### 材料(6人分)

- ホットケーキミックス 100g
- 牛乳……………50cc
- 卵……………1個
- むぎ甘栗……………10粒
- 砂糖……………大さじ2
- サラダ油……………大さじ2
- マフィン型紙型……6個分(直径5cm)

▶ 1個 150kcal

- ①栗は3粒を半分に切る。残りは小さく刻む。
- ②ボールにホットケーキミックスと砂糖を入れ、溶き卵、サラダ油、牛乳を加えてよく混ぜ合わせる。刻んだ栗を混ぜる。
- ③紙型に②の生地を6分目まで流し入れ半分に切った栗のをせる。
- ④③をプリン金型に入れ、深鍋に水を2cm位の深さまで入れ火にかける。沸騰したら、プリン金型を並べ、ふたをして中火で10～12分蒸す。

〈御前崎市健康づくり食生活推進協議会〉